

れんごう中越地協

第953号2018.1.11
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費を含む



連合中越地協

SJネット委員会が総会開く

活動方針と役員体制を決定し新年度をスタート

連合中越地協SJネット(青年女性)委員会第12回総会が、12月7日(木)午後6時30分から長岡市勤労会館で開かれ、18年度活動方針と役員体制を確立した。

SJネット委員会総(労)と島津代議員(UA)会は、通算で第27回(ゼンセン)を選出し開となる。総会は、倉品副委員長が開会挨拶で、「組合員一人ひとりで、保科代議員(自治)で、石田委員長は挨拶

りを大切にして、若者の交流、学び、参画、体験のできる場をつくり、次世代のリーダー育成や組合活動への意識向上を高める活動を行っていききたい」等と述べた。

副委員長が開会挨拶で、「組合員一人ひとりで、保科代議員(自治)で、石田委員長は挨拶

副委員長が開会挨拶で、「組合員一人ひとりで、保科代議員(自治)で、石田委員長は挨拶

副委員長が開会挨拶で、「組合員一人ひとりで、保科代議員(自治)で、石田委員長は挨拶



富井事務局長から提案され全代議員の拍手で徹底した。続く第2号議案・役員選出は、加藤副委員長が、役員候補の手続き及び立候補を提案し、満場の承認のもとに役員体制を確立した。

その後、新旧役員挨拶が行われ、旧役員からは、活動体験等が触れられた。また、新役員から、活動への協力と参加、抱負等が述べられた。

富井事務局長の閉会挨拶後には、石田委員長(労)の団結ガンバロウ三唱により総会を終了した。

SJネット委員会の活発が、より活発化することと、次代を担う若者が数多く誕生することを、おおいに期待したい。

長岡地区労働者福祉協議会(以下、地区労福協)は、12月7日(木)午後1時30分から幹事会を開催した。矢島会長は開催にあたり「2017にいがたフォーラムin長岡」は、地域の特徴を活かしたものと評価でき、地区労福協の存在意義を発揮できた。今後とも、生活者目線で、市民から共感が得られる運動をアピールしていきたい」等の挨拶を述べた。

幹事会には9団体17名中、7団体14名が出席した。報告事項では、事務局から主な日程、フォーラムの参加状況、ライフサポート事業、予算実行状況等が報告された。



このうちライフサポート(以下、LSC)事業では、2人が90日間で5万7150枚のチラシをポストインした相談者が、別な事は、新潟県労働者福祉協議会と「みつげLSCの今後について」協議を行っており、18年3月末事務所閉鎖に向けて、対応していくことを決定した。

また、現在入居の事務所について、賃貸契約締結団体の退居に伴う手続きを進めることが確認された。

SJネット委員会第1回委員会開く
SJネット委員会(石田委員長)は、総会が終了した7日午後8時から第1回委員会を開いた。

サラリーマン川柳 (ママ似だね 今のママには 似ないでね) (犬と寝る 幸せ思う 寝正月) (家のこと 嫁のブログを 見てわかり) (福耳を 貧乏神に かじられる)

あけましておめでとうございます

2018年 連合中越地協各支部 支部長挨拶

サラリーマン川柳 (ナビいらぬ 妻の言うがままに 走らせませぬ) (そのビール 無料じゃないよ フリーだよ) (あれ安い これは特価で 支出増え) (禁煙中 中休みだと 一服し)



見附支部



支部長 火山 健悟

あけましておめでとうございます。昨年12月5日連合見附地区支部総会(以下総会)において、支部長に選任されたJP労組新潟県央支部所属の火山です(以下県央支部) 2017年5月に見附市内に郵便局を開局、6月に県央支部を結成したばかりの支部です。遠距離通勤の組合員が多いですが、連合見附の地域運動にも参加して、地元単組との交流を深めていきたいと思ひます。何卒、よろしくお願ひいたします。



北魚沼支部



支部長 山本 英二

これまでの自民党政府の政策は、人口の大都市への流入、一極集中は是正できませんでした。これは、雇用・労働条件の悪化と共に、人口減少社会となり、私たちの生存の土台を崩しています。 魚沼市をはじめ各地方には、本来人が生きるのに必要なものはそろっています。だからこそ、雇用・労働条件をより一層整備することで、暮らしは豊かになるのではないのでしょうか。 構成組織の活力が引き出せるような活動となるよう、知恵を出して取り組んでいきます。



小千谷支部



支部長 佐藤 宏則

新年明けましておめでとうございます。日頃より連合小千谷支部の活動に対し、ご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。 昨年の衆議院選挙では与党の圧勝に終わり、今後の政策によって私たちの生活にどのように影響がでるか不安ではありますが、推薦議員や組合員の皆さまと連携して取り組んでいきたいと思ひます。また、連合中越地協の運動方針を基本とし、小千谷支部独自の活動を実施し地域に根ざした活動を進めていきたいと思ひます。 新しい年が皆さまにとって幸せ多き年となるよう心からお祈り申し上げます。



十日町支部



支部長 山口 耕一郎

2018年明けましておめでとうございます。組合員の皆さんにとって今年が良い年となりますようご祈念申し上げます。 昨年、国政においては、森友・加計問題や議員の相次ぐスキャンダルなど、安倍政権のもとで国民の政治への不信が高まっているなかで、臨時国会冒頭解散により衆議院解散総選挙となりました。結果は、自民党が公明党と合わせて全議席の3分の2を上回る議席を獲得しました。民意の受け皿となる政党があのような状況ではという思いがあります。残念ではありません。今後さらに強権的な政権運営に拍車がかかるのではないかと心配でなりません。 悲観していても状況は変わりません。連合に結集する私たちは、『次の飛躍へ 確かな一歩を 運動への「参加」と組織の「拡大」をすすめ地域活動を広げよう!』というスローガンのもと、地域の仲間と団結を強め、思いを共有できる仲間を増やす活動により現状を変えて行かねばなりません。 また、厚生連労働組合中条支部と地域医療を守るための取り組みを始めています。地域に顔の見える活動になるよう、地協の皆さんからの支援をお願いしたいと思ひます。 多くの課題がありますが、連合中越地協十日町支部は、地域の労働組合の連帯・連携を強め、できることから一歩ずつ取り組んでいきたいと考えています。今年も連合活動への参加をよろしくお願ひいたします。



南魚沼支部



支部長 中村 俊之

新年明けましておめでとうございます。南魚沼支部長の中村です。日頃より南魚沼支部の活動に対し、ご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。 昨年の衆議院議員選挙及び南魚沼市議会議員選挙では推薦候補者の当選に向けご協力いただき感謝申し上げます。衆議院議員は残念な結果でしたが市議会議員については当選することができました。地域・推薦議員、組合員の皆さまと安心して暮らせる社会を目指し今年の活動に取り組んでいきたいと思ひます。 新しい年が皆さまにとって幸せ多き年となるよう心からお祈り申し上げます。

2018年度連合中地協S J ネット委員会役員体制

役職	氏名	出身産別	役職	氏名	出身産別
委員長	石田千絵	JAM新潟	委員	清水賢志	日教組(新教組)
副委員長	猪股和樹	電力総連	委員	伊佐昌子	日教組(新教組)
副委員長	加藤一成	J P 労組	委員	渡辺裕紀	新潟77労協
副委員長	保科博子	自治労	委員	真嶋ちはる	新潟77労協
事務局次長	富井大智	U A t' t e' t' t	委員	木山美智子	日教組(高教組)
事務局次長	小林洋一郎	U A t' t e' t' t	委員	萩野宗次郎	J P 労組
事務局次長	川村忠弘	全労金	委員	山口美樹	私鉄総連
事務局次長	木田由紀子	地協事務局	委員	小林純一	自動車総連
委員	高野奈央	自治労	委員	柄沢 奎	J E C 連合
委員	笠原一真	自治労	委員	砂山康則	基幹労連
委員	佐藤 魁	JAM新潟	委員	伊佐康太郎	全水道
委員	関 健作	JAM新潟			